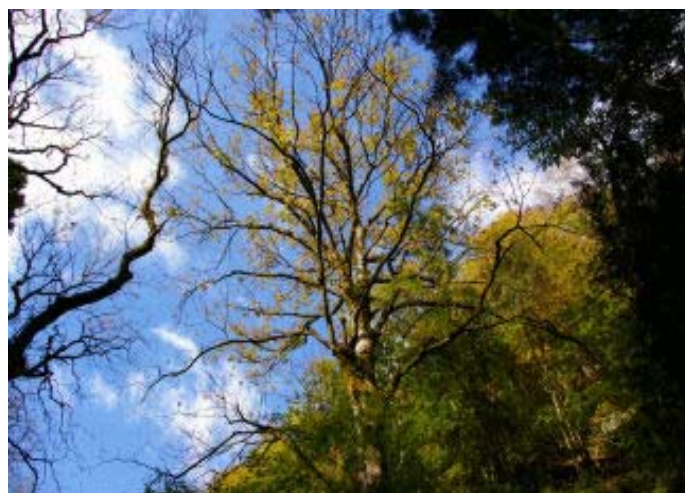


2007.11.7 朽木サケビ峠 晴れ Tさんとふたり



北川沿いのシアケビ谷入り口

843 登山口 944 栃餅谷・サケビ谷分岐 1057 栃餅谷経由サケビ越 1200 桑原への道経由平良サケビ越 1240 栃餅谷・サケビ谷分岐 1245 布の滝 1255-1325 昼食 1350 登山口

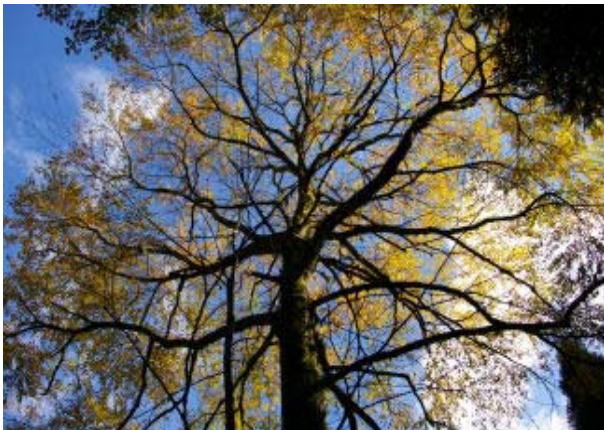


栃餅谷の栃の木

いきなり北川とシアケビ谷の間の尾根に取り付き、しばらくして、ミスに気が付く。



栃餅谷に入ってからには栃の木、カツラなどの巨樹が見られ、気持ちよく、谷を上る。踏み跡もあり、赤テープも要所要所にあり、迷うことはない。谷道から離れ峠道になる手前に滑らかな滝と大きな栃とカツラがあった。峠までのジグザグ道はうっそうとして単調。サケビ峠も杉林もあり、幾分暗い。



カツラと栃

サケビ越から平良サケビ越（P685 南鞍部）に稜線づたいにいくか、巻き道とするかと悩んだすえ、巻き道を選択したが、巻き道ではなく単に桑原への下りとわかった。やむなく、尾根にとりつき、稜線に。かすかに踏み跡もあり、平良サケビ越に。



サケビ越

ここはサケビ越以上に暗く、人がいかにも入っていない雰囲気。平良への道を確認して、サケビ谷に。踏み跡もあいまいで、斜面もきついので、尾根に逃げる。分岐まで、ゆるい斜面の尾根を下る。分岐からサケビ谷の布の滝観賞に行く。滝観賞後、分岐で遅い昼食。



稜線の紅葉

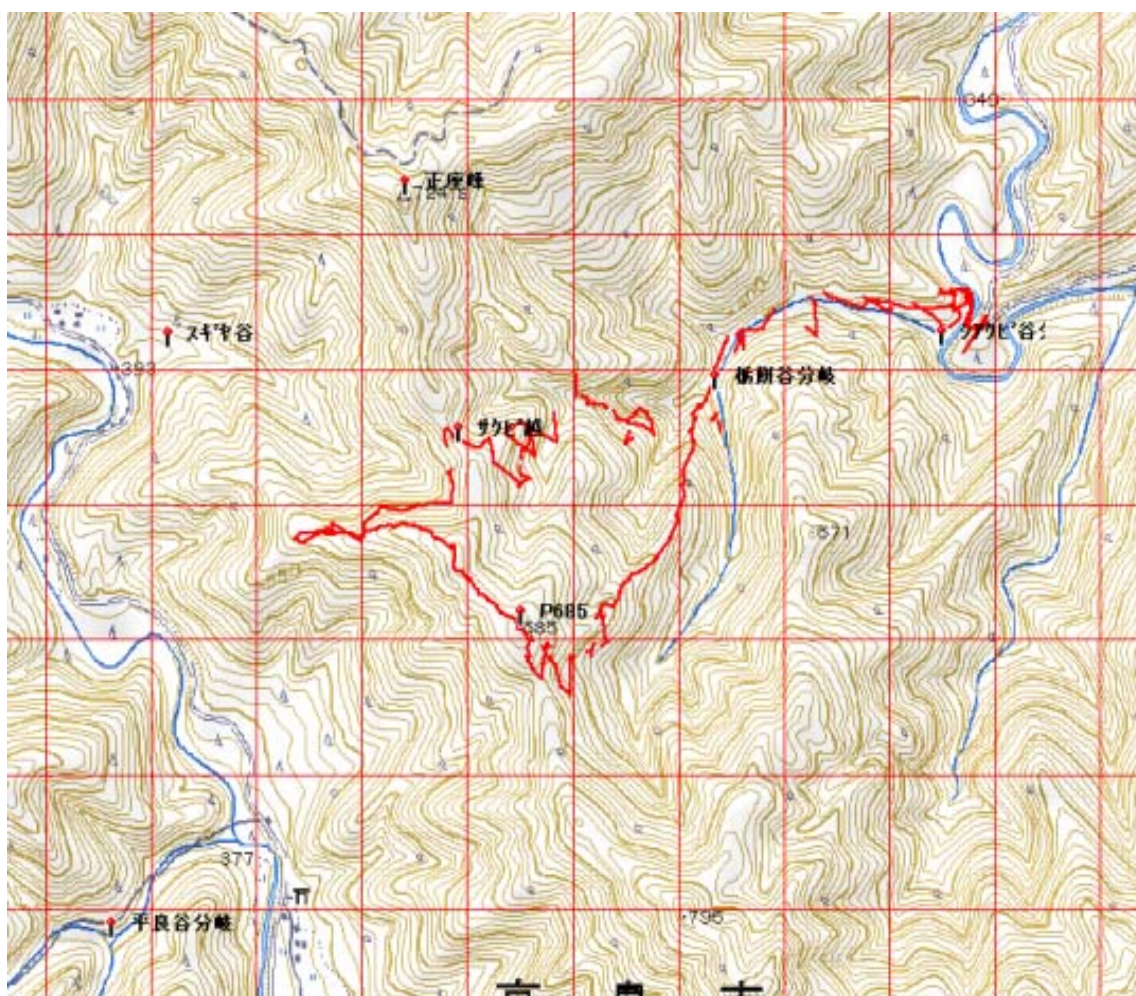
シアケビ谷を戻り、登り口に。
なお、北川の水量が多く、Tさんは帰りも登山靴を脱いで渡渉。わたしは行き
の時点で長靴に履き替えていた。こ
こは長靴がBESTでしょうか。



左は栲餅谷とサケビ谷（布の滝）の分岐



布の滝



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

GPSデータはズタズタだが、分岐から西の栃餅谷にはいり、サケビ峠から巻き道と稜線道でP685の南の鞍部（平良サケビ越）、東のサケビ谷に下りたが、ふみ跡もなく、尾根から分岐へ。GPSの更新をひそかに計画中。

トップページは<http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/> です。